



平成 22 年 3 月期 第 3 四半期決算短信

平成 22 年 1 月 21 日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東証一部、大証一部、名証一部

コード番号 4063

URL <http://www.shinetsu.co.jp/>

代表者 代表取締役社長 金川 千尋

問合せ先責任者 取締役経理部長 笠原 俊幸

TEL (03) 3246 - 5051

四半期報告書提出予定日 平成 22 年 2 月 12 日

配当支払開始予定日 -

(百万円未満切捨て)

1. 平成 22 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 3 月期第 3 四半期	668,206	△34.1	84,483	△61.0	90,840	△59.7	58,689	△58.7
21 年 3 月期第 3 四半期	1,014,337	-	216,730	-	225,236	-	142,012	-

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	自己資本 四半期純利益率 (年換算)	※前期より「四半期財務諸表に関する会計基準」等に基づき財務情報を作成しているため、前期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
	円 銭	円 銭	%	
22 年 3 月期第 3 四半期	138.26	138.24	5.7	
21 年 3 月期第 3 四半期	331.95	331.90	13.2	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22 年 3 月期第 3 四半期	1,717,456	1,435,164	81.1	3,280.91
21 年 3 月期	1,684,944	1,407,353	81.1	3,218.28

(参考) 自己資本 22 年 3 月期第 3 四半期 1,392,758 百万円 21 年 3 月期 1,366,061 百万円

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21 年 3 月期	-	50.00	-	50.00	100.00
22 年 3 月期	-	50.00	-		
22 年 3 月期(予想)				50.00	100.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 有

3. 平成 22 年 3 月期の連結業績予想 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	910,000	△24.2	113,000	△51.5	123,000	△50.9	78,000	△49.6	183.75

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
〔（注）詳細は、5ページ「【定性的情報・財務諸表等】4. その他」をご覧ください。〕
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
- ② ①以外の変更 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | |
|----------------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 22年3月期第3四半期 | 432,106,693株 |
| | 21年3月期 | 432,106,693株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 7,603,433株 |
| | 21年3月期 | 7,636,973株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間） | 22年3月期第3四半期 | 424,495,525株 |
| | 21年3月期第3四半期 | 427,817,517株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、一昨年の秋口以降、米国に端を発した金融危機の影響による景気後退が継続し、欧米を中心に深刻な状況が続きました。日本経済も、一部では景気が持ち直してきているものの、設備投資が大幅に減少し、失業率が高水準で推移するなど、依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の顧客との関係強化に努め、幅広く拡販してゆくとともに、事業運営の合理化、効率化を更に推し進め、新規製品の開発、事業化にも鋭意取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高は、前年同期に比べ34.1% (3,461億3千1百万円) 減少し、6,682億6百万円となりました。営業利益は、前年同期に比べ61.0% (1,322億4千7百万円) 減少し、844億8千3百万円となり、経常利益も、前年同期に比べ59.7% (1,343億9千6百万円) 減少し、908億4千万円となりました。また、四半期純利益は、前年同期に比べ58.7% (833億2千3百万円) 減少し、586億8千9百万円となりました。

有機・無機化学品

【塩化ビニル樹脂】

シンテック社は、米国の住宅市場の長期的な低迷の影響から、米国同業他社が減産する中で、長年にわたり培ってきた世界中の顧客への拡販に努め、高い操業を継続しました。オランダのシンエツPVC社は、欧州市場の落ち込みの影響はあったものの、高い操業を維持しました。両社共に価格低迷の影響を受けました。国内事業は、輸出が堅調に推移したものの、国内出荷は需要の低迷により厳しい状況が続きました。

【シリコーン】

海外事業はアジア地域を中心に需要の回復傾向が見られ、国内も電気・電子・自動車用など幅広い分野で復調が持続しました。信越ポリマー社の携帯電話用キーパッドは、需要の低迷と価格競争の激化が続き低調に推移しました。

【その他】

セルロース誘導体は、国内事業では国内医薬品向けが堅調だったものの、建材・工業用は市場に回復感が無く、厳しい状況が続きました。ドイツのSEタイローズ社は、欧州市場での建材向け需要低迷の影響を受けました。

この結果、当セグメントの売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ28.7% (1,501億7千6百万円) 減少し、3,734億2百万円となり、営業利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ46.0% (379億8千5百万円) 減少し、445億1千2百万円となりました。

電子材料

【半導体シリコン】

300mmウエハーを中心に、市場に回復基調が見られましたものの、価格の低迷により厳しい状況が続きました。

【その他】

電子産業用希土類磁石は、パソコン用ハードディスクドライブで需要に回復感が見られました。また、フォトレジスト製品は半導体デバイスの微細化の進展に伴い堅調に推移しました。電子産業用有機材料は高輝度LED用コート材が好調でした。

この結果、当セグメントの売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ43.8% (1,793億9千5百万円) 減少し、2,297億5千4百万円となり、営業利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ74.8% (830億9千9百万円) 減少し、279億6千1百万円となりました。

機能材料その他

【合成石英】

光ファイバー用プリフォームは堅調に推移しました。液晶用大型フォトマスク基板は出荷が堅調だったものの、価格競争の激化で厳しい状況が続きました。

【一般用希土類磁石、その他機能材料】

一般用希土類磁石は、ハイブリッド車用モーター向けは堅調でしたが、産業用モーター向けなどの設備投資関連は総じて低調に推移しました。ペリクルは回復途上で堅調に推移し、液状フッ素エラストマーも国内向けは堅調でしたが、輸出が振るいませんでした。

この結果、当セグメントの売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ20.3% (165億6千1百万円) 減少し、650億4千8百万円となり、営業利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ43.2% (100億5千8百万円) 減少し、132億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ325億1千2百万円増加し、1兆7,174億5千6百万円となりました。設備投資支出等で、手持資金(現金及び預金、有価証券)が減少しましたが、売上の回復に伴い売上債権が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ47億円増加し、2,822億9千1百万円となりました。設備工事未払金が減少した一方、主に仕入債務が増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ278億1千1百万円増加し、1兆4,351億6千4百万円となりました。主に四半期純利益(累計)586億8千9百万円により利益剰余金が増加したためです。

自己資本比率は、前連結会計年度末と変わらず、81.1%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今期の見通しにつきましては、世界経済は一部には回復の動きが見られますものの、引き続き深刻な状況にあり、国内におきましても、雇用情勢の悪化や円高の影響が懸念されるなど、依然として先行き厳しい状況が見込まれます。

当社グループは、直面する厳しい事業環境を乗り越えるため、特長ある製品を作ることで需要を掘り起こし、また需要が比較的旺盛な地域への販売を積極的に展開するとともに、生産性の向上や製造原価の低減に努めるなど、最大限の努力を継続してまいります。また、技術と品質の強化をさらに推進するとともに、原料の安定的な確保に努めるなど、磐石な事業基盤の構築をめざしてまいります。

なお、未公表でありました通期連結業績及び配当の予想につきましては、本日、別途「業績予想および配当予想に関するお知らせ」にて開示しております。通期連結業績については以下の通りを予想しております。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	910,000	△24.2	113,000	△51.5	123,000	△50.9	78,000	△49.6	183.75

また、期末配当金につきましては、前期の期末配当金と同額の1株当たり50円と予想しております。これにより、年間合計の配当予想は前期と同額の1株当たり100円となります。

※当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

一部の連結会社は、固定資産の減価償却費の算定方法等について、簡便な会計処理を適用しております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	186,821	209,541
受取手形及び売掛金	276,267	215,842
有価証券	91,146	111,878
たな卸資産	184,255	208,109
その他	64,537	73,182
貸倒引当金	△2,983	△2,627
流動資産合計	800,045	815,926
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	266,515	294,007
その他(純額)	368,771	315,671
有形固定資産合計	635,286	609,678
無形固定資産		
無形固定資産	17,477	18,253
投資その他の資産		
投資その他の資産	264,660	241,126
貸倒引当金	△12	△39
投資その他の資産合計	264,647	241,086
固定資産合計	917,411	869,018
資産合計	1,717,456	1,684,944

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	98,674	75,188
短期借入金	8,397	10,872
未払法人税等	9,830	11,633
引当金	2,186	2,665
その他	95,506	108,934
流動負債合計	214,596	209,294
固定負債		
長期借入金	14,108	12,817
引当金	13,028	11,805
その他	40,558	43,673
固定負債合計	67,695	68,296
負債合計	282,291	277,591
純資産の部		
株主資本		
資本金	119,419	119,419
資本剰余金	128,177	128,177
利益剰余金	1,293,337	1,277,056
自己株式	△41,428	△41,613
株主資本合計	1,499,506	1,483,039
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,428	△1,776
繰延ヘッジ損益	565	△41
為替換算調整勘定	△111,742	△115,159
評価・換算差額等	△106,748	△116,978
新株予約権	3,648	2,446
少数株主持分	38,758	38,846
純資産合計	1,435,164	1,407,353
負債純資産合計	1,717,456	1,684,944

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	1,014,337	668,206
売上原価	703,628	509,708
売上総利益	310,708	158,497
販売費及び一般管理費	93,978	74,014
営業利益	216,730	84,483
営業外収益		
受取利息	5,373	3,065
持分法による投資利益	5,916	5,914
その他	5,086	4,625
営業外収益合計	16,376	13,606
営業外費用		
為替差損	1,740	1,669
その他	6,130	5,580
営業外費用合計	7,871	7,249
経常利益	225,236	90,840
特別損失		
投資有価証券評価損	2,601	—
特別損失合計	2,601	—
税金等調整前四半期純利益	222,634	90,840
法人税、住民税及び事業税	55,600	15,055
法人税等調整額	23,139	16,353
法人税等合計	78,739	31,409
少数株主利益	1,882	741
四半期純利益	142,012	58,689

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	222,634	90,840
減価償却費	91,837	62,048
受取利息及び受取配当金	△6,472	△3,884
持分法による投資損益 (△は益)	△5,916	△5,914
売上債権の増減額 (△は増加)	△14,834	△57,000
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△13,439	25,530
仕入債務の増減額 (△は減少)	△15,767	21,665
その他	△11,954	△22,201
小計	246,087	111,082
利息及び配当金の受取額	7,114	6,801
利息の支払額	△1,576	△524
法人税等の支払額	△88,017	△17,444
営業活動によるキャッシュ・フロー	163,607	99,914
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額 (△は増加)	△4,667	23,244
有形固定資産の取得による支出	△165,218	△102,682
投資有価証券の取得による支出	△16,334	△5,943
投資有価証券の売却及び償還による収入	30,154	2,729
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,266
その他	556	4,362
投資活動によるキャッシュ・フロー	△155,508	△80,556
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,158	1,690
長期借入金の返済による支出	△2,481	△5,460
自己株式の取得による支出	△29,926	△22
配当金の支払額	△42,884	△42,448
その他	△643	△890
財務活動によるキャッシュ・フロー	△79,094	△47,132
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,327	591
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△82,323	△27,183
現金及び現金同等物の期首残高	301,619	251,044
現金及び現金同等物の四半期末残高	219,296	223,861

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

	有機・無機 化学品事業 (百万円)	電子材料事業 (百万円)	機能材料 その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	373,402	229,754	65,048	668,206	—	668,206
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,160	68	64,129	69,358	(69,358)	—
計	378,563	229,822	129,178	737,564	(69,358)	668,206
営業利益	44,512	27,961	13,200	85,674	(1,191)	84,483

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	有機・無機 化学品事業 (百万円)	電子材料事業 (百万円)	機能材料 その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	523,578	409,149	81,609	1,014,337	—	1,014,337
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,271	2,155	80,386	90,814	(90,814)	—
計	531,849	411,305	161,996	1,105,151	(90,814)	1,014,337
営業利益	82,497	111,060	23,258	216,816	(85)	216,730

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	368,149	138,607	79,112	82,337	668,206	—	668,206
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	127,930	29,036	23,438	319	180,725	(180,725)	—
計	496,080	167,644	102,550	82,656	848,931	(180,725)	668,206
営業利益	77,074	5,218	449	1,772	84,515	(31)	84,483

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	489,166	239,681	151,578	133,910	1,014,337	—	1,014,337
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	158,330	45,842	42,601	859	247,633	(247,633)	—
計	647,496	285,524	194,180	134,769	1,261,970	(247,633)	1,014,337
営業利益	160,579	34,161	11,270	9,958	215,970	760	216,730

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	北 米	ア ジ ア ・ オ セ ア ニ ア	欧 州	その他の地域	計
I. 海外売上高（百万円）	104,267	185,218	71,762	47,187	408,435
II. 連結売上高（百万円）					668,206
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	15.6	27.7	10.7	7.1	61.1

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	北 米	ア ジ ア ・ オ セ ア ニ ア	欧 州	その他の地域	計
I. 海外売上高（百万円）	201,145	246,365	128,307	59,484	635,302
II. 連結売上高（百万円）					1,014,337
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	19.8	24.3	12.6	5.9	62.6

（注）「アジア・オセアニア」のうち、中国における売上高は、前第3四半期連結累計期間 72,857 百万円、当第3四半期連結累計期間 69,049 百万円であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。